

目次

- 1 見出しレベル 2
 - 1-1 見出しレベル 3
 - 1-2 ジャンプ・レベル 3 - 2
 - 1-3 見出しレベル 3 - 3
- 2 マークダウンの各記法
 - 2-1 強調
 - 2-2 リスト
 - 2-3 タスクリスト
 - 2-4 図・画像
 - 2-5 図・画像の回り込み
 - 2-6 リンク
 - 2-7 引用
 - 2-8 水平線
 - 2-9 インラインコード
 - 2-10 コードブロック
 - 2-11 表
 - 2-12 絵文字
 - 2-13 上付き・下付き
 - 2-14 脚注
 - 2-15 マーク
 - 2-16 数式
 - 2-17 対応されないルビ
 - 2-18 CriticMarkup、Admonition
- 3 青空文庫的拡張
- 4 会話文
- 5 スタイルの設定用
 - 5-1 フォントの特徴の確認
 - 5-2 文字数テスト
 - 5-3 行数テスト

はじめに

これはサンプルファイルです。

Ⅰ 見出しレベル 2

Ⅰ-Ⅰ 見出しレベル 3

見出しレベル 4

見出しレベル 5

見出しレベル 6

Ⅰ-2 ジャンプ・レベル 3 - 2

ジャンプ・レベル 6

見出しレベル 6 - 2

1-3 見出しレベル 3 - 3

見出しレベル 4 - 2

見出しレベル 4 - 3

見出しレベル 4 - 4

2 マークダウンの各記法

2-1 強調

この日本語は*斜体*にならないことがあります。

これも *斜体* にならないことがあります。

このテキストは **強調（太字）** になります。

これも **強調（太字）** になります。

これらを *組み合わせ* られます

これは~~取り消し線~~になります。

2-2 リスト

- 食う
 - 食う
 - 食う
- 寝る
 - 寝る
 - 寝る
- 遊ぶ
 - 遊ぶ
 - 遊ぶ

1. 食う
2. 寝る
3. 遊ぶ
 - i. 食う
 - ii. 寝る
 - iii. 遊ぶ
 - a. 食う
 - b. 寝る
 - c. 遊ぶ

- 食う
- 寝る
- 遊ぶ
- 食う
- 寝る

- 遊ぶ

1. 食う

- 食う
- 食えば
- 食うとき

2. 寝る

- 寝る
- 寝れば
- 寝るとき

3. 遊ぶ

- 遊ぶ
- 遊べば
- 遊ぶとき

明日の天気

午前中は晴れ、夕方頃から曇り

2-3 タスクリスト

タスクリストの表現はEPUB形式へ出力すると致命的なエラーとなるので要注意。

- [x] 完了したアクションアイテム 1
- [x] 完了したアクションアイテム 2
- [] 残課題 1

参考：各種チェックマーク記号

- ✓ ✔  □ ☑ ☒

2-4 図・画像

画像のサンプル。



あいうえお



Fig. 2 幅・小の表示

あいうえお



Fig. 3 幅・大の表示

あいうえお



あいうえお



```
! [高さ・特小の表示](sample.jpg){.y-ss}

! [高さ・小の表示](sample.jpg){.y-s}

! [高さ・大の表示](sample.jpg "☒マウスオーバータイトル"){.y-l}

! [高さ・特大の表示](sample.jpg "☒マウスオーバータイトル"){.y-ll}

! [全高の表示](sample.jpg "☒マウスオーバータイトル"){.y-xl}
```

2-5 図・画像の回り込み

これが画像に対する文字の回り込みのサンプルである。Kindle Previewer(EPUB形式)では回り込みを解除して表示されることが多々ある。

このサンプルでは図表式への自動的な番号付けをしていて、回り込みに十分な構造で出力されないため、回り込みをしない状態としている。そのため無視してよい。

[illegible][illegible][illegible]

2-6 リンク

これはKDPへのリンクです

2-7 引用

- | 段階の引用
- | 行目末尾にスペース×2で、2行に渡るケース
- || 2段階目の引用 リスト等はぶら下らない
- ||| 3段階目の引用



2-8 水平線

三つ以上の * - _ で水平線。スペースが入っていても良い。

文章と水平線

文章と水平線

文章と水平線

文章と水平線

2-9 インラインコード

インラインコードブロック `gem install hoge` です。

2-10 コードブロック

```
# Space 4 つ以上でのpre表記
```

```
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

```
.markdown-preview.markdown-preview {
  pre, code {
    white-space: pre-wrap;
  }
}
```



```
function add(x, y) {
  return x + y
}
```

```
1  ({
2    onWillParseMarkdown: async function (markdown) {
3      markdown = markdown.replace( /:::success[\s\S]*?:?:/gm, (success_alert) => {
4        success_alert =
5          '<div class="alert alert-success">\n' + success_alert.slice(10);
6        success_alert = success_alert.slice(0, -3) + "</div>";
7        return success_alert;
8      });
9
10   return markdown;
11 },
12 });
```

```
1  ({
    onWillParseMarkdown: async function (markdown) {
3      markdown = markdown.replace(/:::success[\s\S]*?:?:/gm, (success_alert) => {
        success_alert =
          '<div class="alert alert-success">\n' + success_alert.slice(10);
        success_alert = success_alert.slice(0, -3) + "</div>";
        return success_alert;
8      });

    return markdown;
11 },
12 });
```

```
1 1  ({
2    onWillParseMarkdown: async function (markdown) {
3 3      markdown = markdown.replace(/:::success[\s\S]*?:?:/gm, (success_alert) => {
4        success_alert =
5          '<div class="alert alert-success">\n' + success_alert.slice(10);
6        success_alert = success_alert.slice(0, -3) + "</div>";
7        return success_alert;
8 8      });
9
10   return markdown;
11 11 },
12 12 });
```

2-11 表

a列	b列	c列
a1	b2	c2
a3	b3	c3
a4	b4	c4

Table 1 パイプテーブル

a列	b列	c列
a1	b2	c2
a3	b3	c3
a4	b4	c4

Table 2 シンプルパイプテーブル

項目	説明
title	書籍名・H I 見出し
author	著者名
date	出版日
subtitle	副題
lang	日本語の場合の言語指定
dir	横書き (ltr) ・縦書き (rtl) の指定

Table 3 長いテーブル長い長い長い

項目	説明
title title title	書籍名
author	著者名 著者名 著者 名
date	出版日

項目	説明
title title title title title title	書籍名
author	著者名 著者名 著者名 著者名 著者名 著者名
date	出版日

：長い長い長い長い長い長い長い長いテーブル

Table 4 長いテーブル長い長い長い長い長い長い長い長い長い長い長い長い

本文中に数式 $(1 + 2) \times 3 - 4 \div 2 = 7$ を書く記述。

文中に数式 $\int_a^b f(x)dx = \lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{i=1}^{n-1} f(x_i)\Delta x$ を書く記述。

本文中に数式 $x^2 + x^2$ を書く記述。

本文中に数式 $(1 + 2) \times 3 - 4 \div 2 = 7$ を書く記述。

本文中に数式 $x^2 + x^2$ を書く記述。

キャプションなしでブロックの数式を書く。

$$f(x) = \sin(x) + \cos(\Theta) + \tan(\lambda) + 12$$

キャプションありでブロックの数式を書く（pandoc拡張）。

$$(1 + 2) \times 3 - 4 \div 2 = 7 \tag{Eq. 1}$$

$$\int_a^b f(x)dx = \lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{i=1}^{n-1} f(x_i)\Delta x \tag{Eq. 2 式 1 0}$$

$$x^2 + x^2 \tag{Eq. 3}$$

$$\sum_{n=1}^{100} n \tag{Eq. 4}$$

$$x^2 + x^2$$

$$\sum_{\substack{i \in \Lambda \\ 0 < j < n}}$$

$$x^2 + x^2$$

2-17 対応されないルビ

ルビは今のところ主なマークダウンでは非対応。次のいずれかに対応している事例は見られたが、lua-filterの適用・改造など個別の対応が必要になる。

- 難しい当て字《あてじ》
- 難しい | 当て字《あてじ》の | 試験《テスト》

2-18 CriticMarkup、Admonition

「Admonition」アドモニションの記述を使うとサイドコンテンツをアイコン表示を伴った引用スタイルで表現できる。

!!! note ノートを表示できます。

長い文章は複数行で。

表現できます。

!!! note タイトルはカスタムできます ノートを表示できます。

!!! note “ ” タイトルは空白にもできます。

!!! Abstract ノートを表示できます。

!!! Info 情報を表示できます。

!!! Tip ティップスを表示できます。

!!! Success 成功を表示できます。

!!! Question 疑問を表示できます。

!!! Warning 警告を表示できます。

!!! Failure 失敗を表示できます。

!!! Danger 情報を表示できます。

!!! Bug バグを表示できます。

!!! Example 例を表示できます。

!!! Quote 引用を表示できます。

3 青空文庫的拡張

青空文庫の記法の一部に対応（参考：青空文庫「ルビとルビのように付く文字」。縦書きの前提）。

一部に試験的な拡張された表現を含む場合があります。

文字《もじ》へのルビ
区切りを | 明示する文字《めいじするもじ》へのルビ

文字《もじ》へのルビ
区切りを | 明示する文字《めいじするもじ》へのルビ

「往来の人を呼ぶ声 | 喧《かまびす》しく、局女郎《つばねじょうろう》より遥劣りて鈍く見ゆるとて喧鈍《けんどん》と書かせたり」

国会図書館に掲げられているヘー・アレーティア・エレウテローセイ・ヒュマース《真理はわれらを自由にする》の理念

A.I. 《人工知能》がおかしな結果を返すごとに思い出す | Artificial Incompetence 《人工無能》

「銀河鉄道999《スリーナイン》」は日本のアニメ界を代表する名作のひとつである

いかなるときも | 木を見て森を見ず《●●●●●●●●》となることには注意が必要である

[# 注記付き] 名※ [# 「（銘々）」の注記付き終わり]
[# 左に注記付き] 名※ [# 左に「（銘々）」の注記付き終わり]

[# 注記付き] 名※ [# 「（銘々）」の注記付き終わり]
[# 左に注記付き] 名※ [# 左に「（銘々）」の注記付き終わり]

[# 注記付き] 名※ [# 「（明々）」の注記付き終わり] と [# 左に注記付き] 白※ [# 左に「（白々）」の注記付き終わり]

[# 左に注記付き] 名※ [# 左に「（明々）」の注記付き終わり] と [# 注記付き] 名※ [# 「（白々）」の注記付き終わり]

数多くの修整 [# 「修整」に「ママ」のルビ] の右にルビ
数多くの修整 [# 「修正」に「ママ」のルビ] の右にルビ、修正 [# 「修整」に「ママ」の注記] の左に注記
数多くの修整 [# 「修整」の左に「パパ」のルビ] の左に注記
数多くの修整 [# 「修正」の左に「パパ」のルビ] の左に注記、修正 [# 「修整」の左に「パパ」の注記] の左に注記
数多くの修正 [# 「修正」の左に「ママ」のルビ] の左に注記、修正と修正 [# 「修正」の左に「パパ」の注記] の左に注記

数多くの修整 [# 「修整」に「ママ」のルビ] の右にルビ
数多くの修整 [# 「修正」に「ママ」のルビ] の右にルビ、修正 [# 「修整」に「ママ」の注記] の左に注記
数多くの修整 [# 「修整」の左に「パパ」のルビ] の左に注記

数多くの修整 [#「修正」の左に「パパ」のルビ] の左に注記、修正 [#「修整」の左に「パパ」の注記] の左に注記

数多くの修正 [#「修正」の左に「ママ」のルビ] の左に注記、修正と修正 [#「修正」の左に「パパ」の注記] の左に注記

```
:::chiyose
今日はいろいろあった。
:::
```

今日はいろいろあった。

```
:::chitsuki
昨日もいろいろあった気がする。
:::
```

昨日もいろいろあった気がする。

```
:::page-center
一昨日の憂鬱 其の一
:::
```

一昨日の憂鬱 其の一

- 外字指定 → ユニコードでそのまま入力
- 同行中見出し、窓見出し → 大変そう
- 訓点、訓点送り仮名 → 上付き・下付きで代用
- 傍点・○●○○●◎▲△ゝ× → ルビで代用
- 傍線 → | 種類に制限されるが、強調*で代用

4 会話文

花子は言った。にこやかに。

「1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
| 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9」

太郎は答えた。朗らかに。

「1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
| 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9」

花子は言った。にこやかに。

太郎は答えた。朗らかに。

花子は言った。にこやかに。

太郎は答えた。朗らかに。

5 スタイルの設定用

5-1 フォントの特徴の確認

本文

□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□VSCo□□EPUB□□Kindle□□GIMP□ 半角
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□{ } () [] □□ “ ” ` ^ □□ ? ! □□□□□□□ 半角記号
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□『』「」() □□” ’ ’ ? ! □□□□□ 全角記号
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□○ ○ □□ I l | □□ ! | □□ - □ - □ 似た文字
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□00□□□□I l | ! : □□□□□□□□□ 半角の似た文字
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□ □ □ □□□□□□□□□□□□□ スペース
□□□□□□□□□□□□□□□□□□

コードブロック

```
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□VSCo□□EPUB□□Kindle□□GIMP□ 半角
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□{ } ( ) [ ] □□ " ' ` ^ □□ ? ! □□□□□□□ 半角記号
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□『』「」( ) □□ ” ’ ‘ ? ! □□□□□ 全角記号
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□○ ○ □□ I l 1 □□ ! | □□ - - □□ 似た文字
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□00□□□□I l 1 ! : □□□□□□□□□ 半角の似た文字
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□ □ □ □□□□□□□□□□□□□ スペース
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
```

5-2 文字数テスト

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9

5-3 行数テスト

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
2 3 4 5 6 7 8 9 0 1
3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
4 5 6 7 8 9 0 1 2 3
5 6 7 8 9 0 1 2 3 4
6 7 8 9 0 1 2 3 4 5
7 8 9 0 1 2 3 4 5 6
8 9 0 1 2 3 4 5 6 7
9 0 1 2 3 4 5 6 7 8
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
2 3 4 5 6 7 8 9 0 1
3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
4 5 6 7 8 9 0 1 2 3
5 6 7 8 9 0 1 2 3 4
6 7 8 9 0 1 2 3 4 5
7 8 9 0 1 2 3 4 5 6
8 9 0 1 2 3 4 5 6 7
9 0 1 2 3 4 5 6 7 8
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
2 3 4 5 6 7 8 9 0 1
3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
4 5 6 7 8 9 0 1 2 3
5 6 7 8 9 0 1 2 3 4
6 7 8 9 0 1 2 3 4 5
7 8 9 0 1 2 3 4 5 6
8 9 0 1 2 3 4 5 6 7
9 0 1 2 3 4 5 6 7 8
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
2 3 4 5 6 7 8 9 0 1
3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
4 5 6 7 8 9 0 1 2 3
5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

6 7 8 9 0 | 2 3 4 5
7 8 9 0 | 2 3 4 5 6
8 9 0 | 2 3 4 5 6 7
9 0 | 2 3 4 5 6 7 8
0 | 2 3 4 5 6 7 8 9
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
2 3 4 5 6 7 8 9 0 |
3 4 5 6 7 8 9 0 | 2
4 5 6 7 8 9 0 | 2 3
5 6 7 8 9 0 | 2 3 4
6 7 8 9 0 | 2 3 4 5
7 8 9 0 | 2 3 4 5 6
8 9 0 | 2 3 4 5 6 7
9 0 | 2 3 4 5 6 7 8
0 | 2 3 4 5 6 7 8 9
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
2 3 4 5 6 7 8 9 0 |
3 4 5 6 7 8 9 0 | 2
4 5 6 7 8 9 0 | 2 3
5 6 7 8 9 0 | 2 3 4
6 7 8 9 0 | 2 3 4 5
7 8 9 0 | 2 3 4 5 6
8 9 0 | 2 3 4 5 6 7
9 0 | 2 3 4 5 6 7 8
0 | 2 3 4 5 6 7 8 9
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
2 3 4 5 6 7 8 9 0 |
3 4 5 6 7 8 9 0 | 2
4 5 6 7 8 9 0 | 2 3
5 6 7 8 9 0 | 2 3 4
6 7 8 9 0 | 2 3 4 5
7 8 9 0 | 2 3 4 5 6
8 9 0 | 2 3 4 5 6 7
9 0 | 2 3 4 5 6 7 8
0 | 2 3 4 5 6 7 8 9
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
2 3 4 5 6 7 8 9 0 |

3 4 5 6 7 8 9 0 | 2
4 5 6 7 8 9 0 | 2 3
5 6 7 8 9 0 | 2 3 4
6 7 8 9 0 | 2 3 4 5
7 8 9 0 | 2 3 4 5 6
8 9 0 | 2 3 4 5 6 7
9 0 | 2 3 4 5 6 7 8
0 | 2 3 4 5 6 7 8 9
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
2 3 4 5 6 7 8 9 0 |
3 4 5 6 7 8 9 0 | 2
4 5 6 7 8 9 0 | 2 3
5 6 7 8 9 0 | 2 3 4
6 7 8 9 0 | 2 3 4 5
7 8 9 0 | 2 3 4 5 6
8 9 0 | 2 3 4 5 6 7
9 0 | 2 3 4 5 6 7 8
0 | 2 3 4 5 6 7 8 9
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
2 3 4 5 6 7 8 9 0 |
3 4 5 6 7 8 9 0 | 2
4 5 6 7 8 9 0 | 2 3
5 6 7 8 9 0 | 2 3 4
6 7 8 9 0 | 2 3 4 5
7 8 9 0 | 2 3 4 5 6
8 9 0 | 2 3 4 5 6 7
9 0 | 2 3 4 5 6 7 8
0 | 2 3 4 5 6 7 8 9

おわりに

文献

引用文献

- サンプル文献

参考文献

- サンプル文献

奥付

- 書名 チートシート
- 著者・発行元 サンプルマン
- 2024年1月1日 初版発行

1. 小麦粉と塩水を練り合わせて麺状に切った食べ物。魚介の出汁がきいたつゆにつけて食べる。↩